議案第120号

福岡市特別職職員等の議員報酬、報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を
改正する条例案

上記の議案を提出する。

令和7年6月10日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

理由

この条例案を提出したのは、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正
に鑑み、投票管理者等の報酬の額を改める必要があるによる。

福岡市特別職職員等の議員報酬、報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を
改正する条例

福岡市特別職職員等の議員報酬、報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（昭和31年福
岡市条例第44号）の一部を次のように改正する。

別表第2投票所の投票管理者の項中「12,800円」を「14,500円」に改め、同表期日前投票
所の投票管理者の項中「11,300円」を「12,800円」に改め、同表開票管理者の項及び選挙長
の項中「10,800円」を「12,200円」に改め、同表投票所の投票立会人の項中「10,900円」を
「12,400円」に改め、同表期日前投票所の投票立会人の項中「9,600円」を「10,900円」に改
め、同表開票立会人の項及び選挙立会人の項中「8,900円」を「10,100円」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

（適用区分）

- 2 この条例による改正後の福岡市特別職職員等の議員報酬、報酬、費用弁償及び期末手当
に関する条例別表第2の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後そ
の期日を公示され、又は告示される選挙、最高裁判所裁判官国民審査又は日本国憲法第95
条の規定による投票について適用し、施行日の前日までにその期日を公示され、又は告示

された選挙、最高裁判所裁判官国民審査又は日本国憲法第95条の規定による投票については、なお従前の例による。